

風流々 25号

編集・発行: 乙訓福祉施設事務組合 乙訓若竹苑
〒617-0813 長岡京市井ノ内西ノ口17-8
TEL075-954-6501 FAX075-954-6588
Webhttp://www.otsufuku.com/wakatakeen.htm

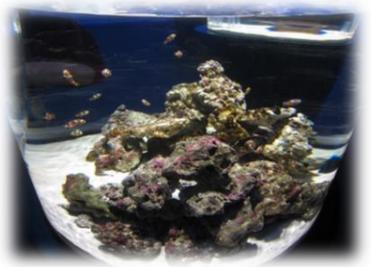
< 地域活動支援センターは、エキスポシティに行ってきました >

***2016年10月26日、27日、28日**

今年度地域活動支援センターの日帰り旅行は、大型複合施設『エキスポシティ』に3日間に分かれて行ってきました。

希望調査ではたくさんの候補があり、なかなか意見がまとまらず…話し合いの末、公共交通機関を使って『エキスポシティ』に行き、ショッピングを楽しむグループとニフレルに行き動物たちを見て楽しむグループに分かれることになりました。

阪急電車とモノレールを乗り継ぎ目的地に到着すると、目の前には大きな観覧車、左には太陽の塔。「観覧車怖そう〜」「太陽の塔おっきいなあ〜」などなどの声の中に、「さあ、ご飯食べに行こう!!」との声。食べるの大好きな地域のメンバーは、お昼ご飯も一大イベント!! ニフレルやショッピングモールを後にまわし、まずはフードコートに直行し昼食です。



食後は、ニフレル組と買い物組に分かれて行動開始。

ニフレルは『感性にふれる』ということをコンセプトにされていて、まるで水族館と動物園と美術館が合わさった様な不思議な空間が広がっていました。薄暗い部屋に置かれた水槽の中を優雅に泳ぐ魚たち。その魚

たちをよりきれいに见せるための照明や音楽。その全てが融合し、とても不思議な空間が広がっていました。魚の他にもホワイトタイガーやワオキツネザルなどたくさん動物もいましたが、お昼を食べて眠ったのか…ほとんどが寝ていたのが残念でした。

買い物組はお土産を見たり、おやつを食べたり…思い思いの時間をすごされました。施設内がとても広いため、決まった時間で全てを見るのは難しかったですが、みなさん満足されていました。「またゆっくり来たいね。」「次は観覧車に乗りたい!!」など楽しかった思い出を語りながら、帰路につきました。

笑顔いっぱい、思い出いっぱい、そして楽しんだ分疲れもいっぱいの日帰り旅行でした。

< 就労継続係 >

就労継続支援（B型）事業では、11月15日（火）に日帰り旅行にきました。行き先は、よしもと祇園花月です。駅に集合するとお出かけ用にお洒落をした方もちらほら…皆さんの楽しみにしている気持ちが伝わってきます。阪急電車に乗って、河原町へ。河原町に到着すると平日にもかかわらず、たくさんの人・人・人…そんな人の流れをかき分けて、向かったのは餃子の王将です。11時オープンのお店の前に到着したのは10時58分。行列を作ってオープンを待ち、いざ店内へ! 2階席を若竹苑の貸し切り状態にして昼食を食べました。人気のメニューは、チャーハン、天津飯、そしてもちろん餃子でした。



少し早めの昼食でお腹を満ちし、本日のメイン、よしもと祇園花月に移動します。到着すると茂じいのお出迎えて、それぞれ写真を撮って貰いました。この日はスマイル・シンクタンク・ザ・ぼんちの漫才と桂小枝の落語、そして川畑座長の新喜劇でした。

普段テレビで見る芸人さんたちの漫才に声を出して笑い、新喜劇では、山田花子さんや池野めだかさんを見て大興奮です。新喜劇が終わると、川畑座長から「舞台上上がってズッコケ体験ができますよ〜どなたか上がってみませんか〜?」と…ここで若竹苑からも4人の利用者さんが志願し、新喜劇のセットが立てられた舞台上へ! 若井みどりさんが「おじゃまパジャマ」というボケを言いながらセットに入ってきたら、派手に転けるといふことで、芸人さんたちのお手本を見た後、若竹苑の皆さんも挑戦! すってんゴローン! と大きくズッコケて大成功! 客席で見守っていた皆さんも大笑いでした。最後は芸人さんたちのイラストの描かれたお土産を買って帰ってきました。

普段一生懸命仕事をしている分、1日笑い通して楽しくリフレッシュされた日帰り旅行となりました。



< 生活介護 日帰り旅行 ～2016年11月16日～ >

生活介護は、滋賀県にある『ブルーメの丘』に行ってきました。
天気も良く、園内では紅葉も満喫できました。

入口で集合写真を撮った後でさっそく園内へ。園内地図を片手に、目的地を目指します。まず園内では、ベンチに座ってみんなでお弁当を食べました。美味しいお弁当を前に自然と笑顔になっていました。

お腹いっぱいになったところでいよいよ移動スタート。牛や羊の動物コーナーに立ち寄り、エサやり体験もしながら、事前に選んでいた遊びのコーナーに向かいました。芝滑りや、園内列車、金魚すくい、ゴーカート、ミニSLなどみなさんそれぞれが「やってみたい!!」と思われていた遊びなのでとても楽しまれていました。平日だったこともあってか、園内は混雑無く、ゆっくりと過ごせたことも良かったです。

行きの車内からハンドルに見立ててゴーカートの練習をしていた方や、行程表を見て何をしようかなとワクワクしている方、「あっちあっち!」と職員の手を引いて早足になる方、SLに乗り込むと笑顔が溢れる方と、それぞれが旅行を楽しんでいる様子が伝わりました。



帰る前にお土産コーナーにも行き、じっくり商品を見てまわり、キーホルダー、クッキーやパン、チョコレートなどを購入されました。帰りの車内も、興奮冷め切らぬままたくさんお話をしながら帰ってきました。さっそく「来年はどこかな〜?」と期待される声が聞かれました。そういう声を聞くと、みなさんが楽しんで過ごされていたんだなと実感しています。